

A0101-10	<b>回転機の回転軸による巻き込まれに注意せよ</b>		
本文	回転機器の軸には巻き込まれる危険性が高く、重大事故になる可能性がある。		
リスクの種類	巻き込まれ	関連目次: 章節	A0305
理由(何故)	<p>回転軸は見た目に回転状態が分かりにくく、露出した軸に触れると巻き込まれる。回転が遅い場合は大丈夫と思って手を触れ、巻き込まれることがある。</p> <p>大型回転機は停止したあとも慣性で回転が持続する。</p> <p>回転機のメンテナンス中に他人がスイッチを入れて回転させると非常に危険。</p>		
方策	<p>1) 定常運転中は保護カバーを取り付ける、または防護柵で人が近接しないようにする。</p> <p>2) メンテナンス時は機器の電源スイッチを切り、かつ回転が停止したことを確認した上で作業に当たること。</p> <p>3) 電源スイッチには責任者名を記した操作禁止札を付けるまたは施錠すること。</p> <p>4) 回転軸が停止したことが容易に判断できるような措置を取る。</p>		
事故例	<p>研究所の地下にある設備室で、電気サービス部門の従業員が、大型ファンのすぐ近くで煙感知器の数値を計っている際、ファンのスイッチを切ったにも関わらず、突き出ている羽軸だけは依然回転しており、そこにシャツの袖がからまった。従業員は、腕を振り回され、ひきずり込まれ、重傷を負った。</p> <p>(JST失敗知識データベース)</p>		
法的参考事項	労働安全衛生規則 第 101(原動機、回転軸等による危険の防止)		
備考	JST失敗知識 DB		